文集「いわけしゅ　第４号」（抜粋）
昭和47年　吉野小学校文集から「うんどうかい」の作文３編
『常呂町単複小学校（富丘・福山・吉野・登・日吉）文集　いわけしゅ』掲載

「うんどうかいのこと」　さいとうみちよ

まえの　日に　あまり　あめが　ふったので　うんどうかいは　だめだと　おもっていたら　うんどうかいが　あると　いうので　わたしは　うれしかったです。

はなびが　なりました。ぐらんどに　ならんで　はじまりの　たいそうを　しました。

わたしたちは　かあどあわせきょうそうや　つなひきを　しました。にじのはなたばやかもめおんどの　ゆうぎも　しました。

すずわりは　おかあさんが　かちました。おひるには　おすしを　たべました。　たべおわってから　ちょっと　はやすぎたので　てつぼうをして　あそびました。　たのしいうんどうかい　でした。

「運動会のおひる」　斉藤泰二

先生が「おひるごはんですから。おかあさんやおとうさんのところに行って食べておいで」と言いました。ぼくは、おかあさんのところに行ってのりまきを食べて、食べ終わったら、おかあさんに100円をもらって、おみせに行きました。だけど、100円のかうものがなかったので、おかあさんに10円ととりかえてもらってかいに行きました。ぼくははじめに長いガムをかいました。

おとうさんとおかあさんに「キャンデーをかってきて」と言われたので、おかあさんに50円をもらってかいに行きました。ぼくはまるいキャンデーをかいました。おかあさんとおとうさんは、まるいキャンデーをやると「いらない」と言いました。

そして、てつぼうであそんでいると、花火が空で「ドカン」と言いました。空を見ると２つになって、また「ドカン」「ドカン」と2回なりました。それで、ぼくはテントのところに行って、きょうぎがはじまりました。

「１等になって」　安田真由美

わたしはピストルがなるまえに、ドキドキしました。ピストルがなると、おもいきりはしりました。カードをふくろから出すと、６番のふだでした。どこに６番のふだがあるか、さがそうとして、わたしのすぐまえのふだをひろいました。そしたら６番のふだでした。そのうきわをふくらますとき、いそいでふくらましました。だから、はやくふくらまりました。

ふくらませながら「はやくおわるといいなあ」と思いました。まだ、みんながふくらましていたので、いそいで走りました。

わたしは、それをよこ目でみながら、ゴールへはしりました。そうしたら1等になって、たいへんうれしかったです。そしてしょう品席に行って、ノートとはんしをもらいました。

きょうは、とてもいい日でした。